



天台スカウト・ニュース

No.18

発行元：天台宗スカウト連合協議会 滋賀県大津市坂本4-6-2 天台宗務庁内
天台スカウトWEBホームページ：<http://www.tendai-scout.jp>



発行日：令和7年1月1日



天台宗スカウト連合協議会
理事長 源田 俊昭

夢をかたちに

新春あけましておめでとうございます。本年も宜しくご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。巳年は新しい時代が始まる起点と成る年と言われます。大地に足をしっかりと踏ん張り、毎日を過ごしましょう。

さて、北海道開拓の父と言われたクラーク博士は札幌農学校初代教頭で、6カ月で帰国されるにあたり、学生たちに「少年よ、大志を抱け」と次代を担う青年たちにチャレンジ精神と夢と希望を託して帰国されました。

また、私の敬愛したロータリークラブの仲間である故板橋敏夫様は「夢をかたちに」を座右の銘に一大事業を成し遂げられました。私もその言葉に感銘を受け寺院運営をいたしております。

現代社会は少子高齢化の真ただ中。寺院運営については「檀家離れや墓じまい」に翻弄されているのは、私達が檀家制度という居心地の良い環境のもとで居住し、寺院を「守る」事だけに目を向けてきた事だと思いますがいかがでしょう？

次代を担う「青少年の育成」も大切な寺院運営の責務と思います。住職としての「夢」とは何か？その1つは「命の継承」かと思います。少年達に寄り添い、語り合い、時には叱咤激励し合える仲間・社会作りであり、その一環としてボーイスカウト運動を展開しております。B・S運動の創始者ロバート・ベーデン＝パウエル卿は少年達に「自分のカヌーは自分でこげ」と諭しておられます。少年達が未来に大きな「夢」を抱き、その夢を少年達の人生の中で、いつの日か開花する社会を作ろうではありませんか！！

今年は巳年 チャンス到来 ガンパロー！！弥栄

第41期天台宗仏教章第2教程講習会のお知らせ

日時：令和7年3月25日（火）～27日（木）

場所：比叡山延暦寺 延暦寺会館

天台宗において仏教章を取得しようとするスカウトは、天台宗仏教章授与基準に基づいた学習および実践が必要であり、必ずこの講習会を履修しなければなりません。

受講資格：

1、対象者

- ①中学生以上のボーイスカウト
- ②ベンチャースカウト
- ③ローバースカウト

2、条件

- ①天台宗の教えに篤い信仰の心を持っていること
- ②自宅の菩提寺が天台宗であること
- ③天台宗寺院が育成する団に所属していること
- ④天台宗僧侶の指導を受けていること
- ※①～④のいずれかを満たすこと

3、第1教程の課程を修了していること

4、深夜から行う回峰行（比叡山中約30km徒歩）を実践できること

なお、シニア以上のガールスカウト指導者、ボーイスカウトの指導者も受講することができます。

※詳細は令和7年1月中旬に天台スカウトWEBホームページと天台宗各団宛にご案内いたします。



勤行の様子



講義の様子



写経の様子



食事の様子

ガールスカウト東京都第150団 (天台ガールスカウト第3団) の紹介

ガールスカウト東京都第150団は、大圓寺のボーイスカウト東久留米第2団の妹団として1977年に発団しました。

発団当時にくらべれば、少子化や学校のクラブ活動・習い事などでスカウト数は減少していますが、150団の活動・育成方針が認められ、毎年入団希望者があります。ガールスカウト活動の「自己開発」「人とのまじわり」「自然とともに」は、人間として生きる上での重要な指針であり、子供の成長過程での方向づけでもありますから、保護者の方々にも活動方針に賛同していただいています。コロナ禍では活動が大幅に縮小されていましたが、近年は令和5年の天台キャンポリー参加、6年の軽井沢での3泊4日のキャンプ実施と、野外活動を大事にする150団らしい内容にもどりつつあります。

仏教の教えとスカウト活動の指針を、子供たちが立派な社会人として成長するための道標として、これからも示し続けてまいります。



軽井沢夏キャンプ



新年お茶会



入団・フライアップ式



天台キャンポリー



ハロウィン



ガスの科学館見学



テント立て訓練

天台宗スカウト連合協議会役員名簿

理事長：源 田 俊 昭 (足利第1団)
副理事長：吉 川 廣 隆 (村岡第1団)
：小 鴨 覚 俊 (大津第12団)
常任理事：幹 敬 盛 (加古川第2団)
：赤 松 久美子 (滋賀県第14団)
：當 麻 好 教 (東久留米第2団)
：多 田 孝 元 (秦野第1団)
：葉 上 彰 保 (浅口第3団)
：神 原 彰 仁 (倉敷第14団)
：山 本 哲 (大津第12団)
：當 麻 葵 (東京都第150団)

理 事：源 田 俊 道 (足利第1団)
：山 本 健 二 (大津第12団)
：寺 本 亮 晋 (東久留米第2団)
：譽 田 玄 樹 (大津第12団)
：池 澤 榮次郎 (加古川第2団)
：増 渕 俊 哉 (秦野第1団)
：山 本 典 子 (東京都第150団)
顧問：小 堀 光 實 (大津第12団)
相談役：寺 本 亮 洞 (東久留米第2団)